

令和6年秋の褒章

北海道開発局関係では1名・1団体が受章

令和6年秋の褒章の受章者が11月3日付けで発令され、北海道開発局の港湾関係では、吉本正則氏(岩内町・(株)吉本組代表取締役会長)が「黄綬褒章」を、網走セーリング協会「北緯44度」(網走市)が「緑綬褒章」をそれぞれ受章され、11月13日に国土交通省で行われた伝達式へ出席されました。



授与された黄綬褒状と吉本正則氏



中野国土交通大臣から受章者への祝辞

吉本氏は、昭和44年に(株)吉本組の代表取締役に就任し、重要港湾石狩湾新港や地方港湾岩内港など北海道内の港湾の整備促進に貢献されるとともに、北海道港湾空港建設協会副会長、日本海上起重技術協会北海道支部副支部長、小樽建設協会会長などの多くの要職を歴任され、港湾建設業の発展や地位の向上に尽力されました。

この度の受章にあたり吉本氏からは、「受章を契機に、これまで培った経験・人脈をもとに、建設業界はもとより地域の発展にさらに寄与していきたい」と今後の抱負のお言葉をいただきました。

網走セーリング協会は、平成14年から23年間の永きにわたり、網走港内及び周辺海浜において清掃奉仕活動を定期的を実施することにより、地域の環境美化保全や利用者の環境意識の向上に貢献されました。

この度の受章にあたり網走セーリング協会会長の高田氏からは、「長年のコツコツと積み重ねた小さなボランティア活動が認められ受章に至ったことはとても光栄で、会員一同喜んでおります」と喜びのお言葉をいただきました。



緑綬褒状を手にする網走セーリング協会会長の高田巧氏

(北海道開発局 港湾計画課)

ポート・オブ・ザ・イヤー2024 小樽港が受賞しました！

（公社）日本港湾協会では、毎年、みなとに関する話題作りに最も優れ、「みなとの元気」を高めた港湾をポート・オブ・ザ・イヤーとして選定・表彰しています。

2024年のポート・オブ・ザ・イヤーは、小樽港が受賞となり、1月22日にANAインターコンチネンタルホテル東京で行われた表彰式で、日本港湾協会の進藤会長から、小樽市の迫市長に表彰状と盾が授与されました。

迫市長からは「第3号ふ頭と周辺の再開発は、官民が知恵を出し合い進めており、令和7年度が最終年度となる。引き続き官民が連携し、小樽の強みである「港」と「歴史」を生かしたまちづくりに磨きをかけながら、「みなとの元気」を高めてまいりたい。」との謝辞がありました。今回の受賞を契機に、今後、クルーズ船の寄港増など、小樽港の益々の発展が期待されるところです。



表彰式の様子

【受賞理由】

- 古くから物流の拠点として栄えてきた歴史ある港であるとともに、近年では世界中からクルーズ船が多く寄港している。歴史的な景観を有する街並みと新しい港の風景が見事に融合し、風情ある港湾空間を形成。
- 小樽運河など観光拠点や市内中心にも近い第3埠頭で大型クルーズ船岸壁の供用が令和6年4月に始まる。クルーズ船寄港の増加とともに、利便性の向上や賑わい創出による観光振興に大きく貢献。
- 大型クルーズ船岸壁供用と同時期にみなとオアシス小樽の登録。中心施設である小樽国際インフォメーションセンターは、小樽地域の情報発信、飲食や物産販売など、多くの観光客・市民で賑わっている。
- フェリー小樽新潟航路が就航50周年という記念すべき年。フェリー航路の玄関口として長年にわたり北海道と本州の物流・人流を支えてきた。
- 夏の祭典である「おたる潮祭り」などイベントが盛ん。



第3号ふ頭周辺再開発のイメージパース



初めて冬にクルーズ船が寄港

(小樽市産業港湾部港湾室)

第13回北海道みなとオアシス 活性化協議会を開催しました

第13回北海道みなとオアシス活性化協議会が令和6年12月10日(火)、北海道開発局・(一社)寒地港湾空港技術研究センター共催により開催され、道内各地のみなとオアシス運営協議会などの関係者38名が参加されました。

今年のみなとオアシス活性化協議会では、現在までの取組内容について再確認するとともに、来年以降の取組内容について意見交換を行いました。

みなとオアシスの『おもてなし』の取組内容として、地元でのSea級グルメの新規認定・開発や、地元飲食店等で食事ができるようにする取り組みについて活発な議論を行いました。また、みなとオアシスの『認知度アップ』の取組としては、みなとオアシスピーズの販売促進としてプレミアムピーズ販売の検討や、SNSの活用について議論が交わされました。

その他、みなとオアシスが関連し、みなとを活気づけるイベントとしてSea級グルメin北海道の開催、地域でのSea級グルメコンテスト、フォトコンテストの開催についても活動の紹介や意見交換がなされ、今後のみなとオアシスの活動が楽しくなりそうです。

今年のみなとオアシス活性化協議会で議論した取組内容を基に来年以降のみなとオアシスの取組や、みなとオアシスの活性化に繋げて参ります。



意見交換の様子



みなとウォーク
(みなとオアシス苫小牧)



緑化植栽活動
(みなとオアシス紋別)



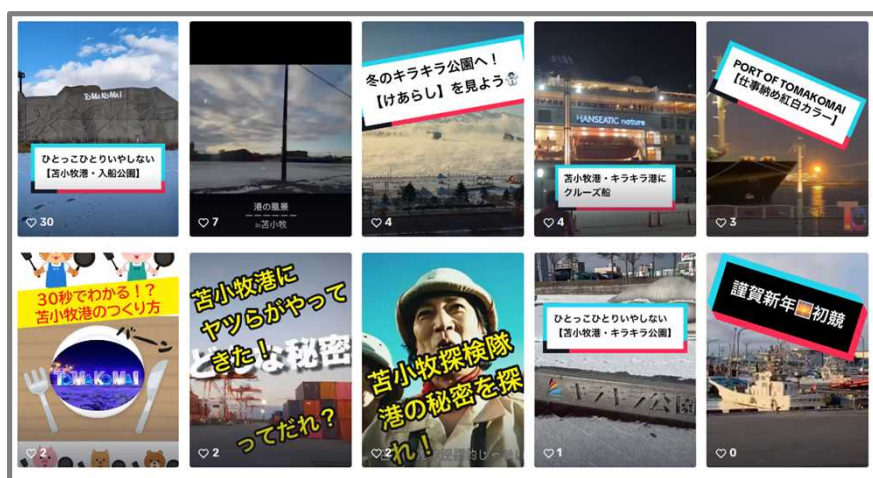
わからないみなとコンサートによるにぎわい創出
(みなとオアシスわからない)
(北海道開発局 港湾計画課)

苫小牧港 公式SNSはじめました！

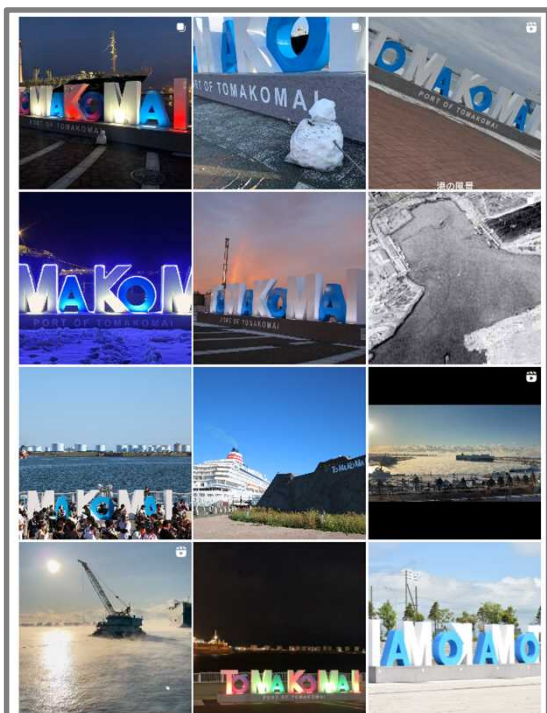


苫小牧港管理組合では、多くの皆様に苫小牧港について知っていただくことを目的として各種SNSを運用しています。運営しているSNSアカウントは次のとおりです。ぜひフォローをお願いします！

～ TikTok 掲載内容 ～



～ Instagram 掲載内容 ～



～ 各SNSアカウント ～

YouTube

X



Instagram

TikTok



詳細は苫小牧港管理組合HPをチェック！
(苫小牧港管理組合)



記事の投稿、ありがとうございました！！

港湾管理者の皆様におかれましては、今年度も「こうわん通信」に色々な記事を投稿していただき、誠にありがとうございました。今年度の記事を抜粋してご紹介いたします。

地元の行事や皆様の活動などをアピールできるツールとして「こうわん通信」を是非ご活用いただければと考えておりますので、今後も記事の投稿をお願いいたします！

バックナンバー ⇒ https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kk/kou_gyou/splaat000000qnlm.html

地元イベント

令和6年6月	枝幸港	第1回オホーツク枝幸うまいもん祭り
令和6年6月	増毛港	増毛町の春香る！ ～増毛春の味まつり～
令和6年12月	釧路港	国際クルーズ客船「シルバー・ノバ」がアジア圏初として釧路港に寄港しました

清掃活動・防災訓練

令和6年8月	留萌港	留萌港が綺麗になりました!! みなとオアシスるもい「Port Clean in 留萌」を実施！
令和6年10月	根室港	地震・津波への備え ～令和6年度 根室市総合防災訓練～
令和6年10月	森 港	森港の清掃を行いました！

式典等の開催

令和6年6月	小樽港	小樽港第3号ふ頭クルーズ船岸壁供用記念式典・ みなとオアシス小樽登録証交付式を開催しました
令和6年10月	室蘭港	室蘭港が「釣り文化振興モデル港」に指定されました ～指定証交付式の開催～
令和6年12月	紋別港	紋別港 港町地区 屋根付き岸壁供用式典を開催
令和6年12月	江差港	江差港が「釣り文化振興モデル港」に指定されました ～指定証交付式の開催～

港湾管理者の活動など

令和6年4月	苫小牧港	苫小牧港の新プロモーションビデオが完成しました！
令和6年6月	増毛港	増毛町が土木学会北海道支部地域活動賞を受賞しました
令和6年8月	枝幸港	枝幸港みなと見学会開催！
令和6年8月	霧多布港	霧多布港の利活用について
令和6年10月	室蘭港	練習船「青雲丸」でシップスクールを開催
令和6年10月	小樽港	小樽港クルーズセミナーを開催しました
令和7年2月	苫小牧港	苫小牧港 公式SNSはじめました！
令和7年2月	小樽港	ポート・オブ・ザ・イヤー2024 小樽港が受賞しました！